外房線の利便性向上と地方の発展に向けた地域集会

地方では、人口減少―過疎化や産業の空洞化、学校の統廃合などが顕著になっている中で、観光を地域活性化の中心にしている地域が多くあります。

公共交通網の中心となる鉄道で列車削減により利便性が損なわれることは地域の活性化に水を差し、通勤・通学が不便になれば人口減少に拍車をかけることになりかねません。

この間ＪＲは、民間企業になったことを理由に儲からないローカル線を続々と切り捨ててきました。ＪＲは国鉄を継承しており、このような理由は通用するのでしょうか。

また、２０２０年には上総一ノ宮駅以南でのワンマン運転列車の導入を計画しています。実質外房線の分離につながるのではないでしょうか。

呼びかけ：外房線と地域を守る会
会長　藤平輝夫
連絡先：事務局　長田敏之
勝浦市白木６９４－２
０９０－４０５１－４７２０

３月10日（日）15時30分～

勝浦集会所（勝浦図書館２階）

住所：勝浦市出水１２９７－２
（旧勝浦市役所）
電話：０４７０－７３－０３００

＊お車でお越しの際は、市営駐車場をご利用下さい。